



令和4年1月6日
総務部企画政策課

十日町市のPR動画が「第2回新潟ふるさとCM大賞」で第3位に輝きました

県内30市町村が制作した30秒のPR動画を審査する、「第2回新潟ふるさとCM大賞」が行われ、審査の結果、当市の動画が第3位となりましたのでお知らせします。

1 新潟ふるさとCM大賞について

新潟県・U X新潟テレビ21・県市町村振興協会の主催で昨年度から開催されており、地域の一体感の醸成や県内自治体の魅力を広く発信することで、地域の活性化につなげることを目的としています。

2 今回制作・応募した動画

タイトル	<small>会いてえ</small> I Tキモチ、ツナグSNS
概要など	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の都会の生活に疲れた孫と、孫に会える日を楽しみに待つ祖母のストーリーで、タイトルには、田舎（I n a k a）と都会（T o k a i）で離れている2人の会いたい（会いてえ）気持ちは、スマホ（I T）、そしてSNSを通じて繋がっているという思いを込めた ・棚田の水田面の形を、孫と祖母の触れ合いが繰り返されるスマホアプリのトーク画面に見立て、距離は離れていても心はつながっていること、思うだけで元気になれるふるさとがあることを表現した ・制作に関し、撮影と編集は専門業者へ委託したが、企画・立案・準備は、全て市職員が受け持った ・主なロケ地は「慶地の棚田」で、出演者も市民の方である

3 審査会・結果について（※詳細は別紙参照）

審査会は令和3年11月2日（火）に番組収録と合わせて実施。先日1月2日（日）午後5時～U X新潟テレビ21の番組放送で情報解禁となったため、今回改めてお知らせするもの。

4 動画の活用について

- ・副賞として、U X新潟テレビ21で1月～8月の期間に合計40本がスポットCMで放映予定（※放送予定時間帯は未定）
- ・市でも様々な媒体や場面で魅力発信のために活用

5 添付資料 審査会及び上位結果について

■お問合せ先

担当：広報広聴係 入田・水野・戸田
電話：025-757-3112

【別紙】

●審査会について

(1) 審査員（敬称略）／4人

審査員長：馬場省吾（長岡造形大学学長）

審査員：村上佳菜子（プロフィギュアスケーター）、チカコホンマ（よしもと住みます芸人）、若林宏保（電通クリエイティブディレクター）

(2) 上位結果

順位	市町村	審査員得点	(参考) 前回順位
1位 (グランプリ)	魚沼市	104	南魚沼市
2位 (準グランプリ)	新発田市	101	佐渡市
3位	十日町市	100	湯沢町
4位	長岡市	99	出雲崎町
5位	粟島浦村	96	小千谷市
6位	佐渡市	94	十日町市
7位	南魚沼市	93	三条市
8位	糸魚川市	91	五泉市
9位	村上市	90	魚沼市
10位	上越市	89	田上町、燕市、妙高市

※今年は5位以上が入賞です。

※審査員特別賞（4作品）…糸魚川市、津南町、見附市、村上市

※結果は1月2日番組内にて10位まで公表されたもの

■受賞作品は次のURLからご覧ください。

十日町市公式 YouTube

「第2回新潟ふるさとCM大賞 十日町市応募作品」

<https://youtu.be/uOnKn0-ci6U>

